

## 福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（10月22日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (10月22日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 3, 425 mm (10月22日7時から5 mm上昇)	O.P. + 3, 320 mm (10月22日7時から14 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 3, 118 mm (10月22日7時から21 mm上昇)	O.P. + 3, 368 mm (10月22日7時から3 mm上昇)	O.P. + 3, 195 mm (10月22日7時から21 mm下降)	O.P. + 3, 127 mm (10月22日7時から10 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P. + 4, 875 mm (10月22日7時から10 mm下降)	O.P. + 3, 459 mm (10月22日7時から13 mm上昇)	O.P. + 3, 292 mm (10月22日7時から18 mm下降)	O.P. + 3, 109 mm (10月22日7時から9 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 4, 138 mm (初期値からの増加量5, 355 mm, 10月22日7時から102 mm上昇) O.P. + 3, 363 mm (初期値からの増加量4, 089 mm, 10月22日7時から347 mm上昇) O.P. + 4, 287 mm (床面からの水位491 mm, 10月22日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		—	2号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋） 移送実施中 (10月21日18時03分～)	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施中 (10月22日14時53分～)	—
		5・6号機 —			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置（サリー） : 10月22日17時52分～ 運転中 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項		<p>※ 第二セシウム吸着装置（サリー）において、ベッセル交換のため、10月22日7時21分に同装置を一時停止。交換作業が完了したことから、同日17時05分に同装置を起動し、同日17時52分に定常流量に到達。</p> <p>・9月7日13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置されているウェルポイント（バキュームによる強制的な排水設備）からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。</p>			

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。